

講座番号	507	体系区分	専門研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 情報モラル教育講座 実施要項					
講座のねらい	情報社会の特性や最新事情、新たな情報モラル教育の基本的な考え方や重要性を学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：生徒指導、専門領域 ・児童生徒一人一人の個性や人間関係を踏まえた個別指導と集団指導を的確にできる。 ・児童生徒の変化に気付き、課題の解決に向けて他の教職員と協力して積極的に対応できる。				
受講対象員	全教職員 100名				
日時	令和3年 6月 8日（火） 10:30～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
10:30	講義題等		内 容		
	講義Ⅰ	児童生徒を取り巻く情報社会の現状と一人一台時代の新たな情報モラル教育	・児童生徒を取り巻く情報社会の現状を理解し、一人一台時代の新たな情報モラル教育の重要性を学ぶ。		
12:00		鳥取県教育委員会 国際大学	情報モラルエディケーター GLOCOM客員研究員 今度 珠美		
13:00	講義Ⅱ ・ 研究協議	一人一台時代の新たな情報モラル教育の進め方と指導の実際	・各学校での情報モラル指導における事例や現状を交流し、児童生徒の実態に基づいた効果的な指導について学ぶ。		
14:40		鳥取県教育委員会 国際大学 京都府総合教育センター	情報モラルエディケーター GLOCOM客員研究員 今度 珠美 研究主事兼指導主事 鬼頭 宏和		
17:00	講義Ⅲ ・ 演習	主体的・対話的で深い学びをこむかう新たな情報モラル教育	・児童生徒の実態を踏まえた指導の重要性や、保護者への啓発、児童生徒とともに考える一人一台時代の新たな情報モラル教育の推進について理解を深める。		
		鳥取県教育委員会 国際大学 京都府総合教育センター	情報モラルエディケーター GLOCOM客員研究員 今度 珠美 研究主事兼指導主事 鬼頭 宏和		
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・担当部……企画研究部 TEL：075-612-2950				